

スタットオイルに新造LPG船貸船

■クミアイ・ナビゲーション、5000 m³型2隻

くみあい船舶100%出資のシンガポール船主、クミアイ・ナビゲーションはノルウェーの国営石油会社スタットオイルと5000m³型の新造加圧式LPG船2隻の定期用船契約を締結した。クミアイは先に、佐々木造船に5000m³型のLPG船2隻を新造発注しており、これを今回の用船契約に投入する。契約期間は2019～2020年からの5年間。

今回の用船契約は入札で行われ、これをクミアイ・ナビゲーションが落札した。同社の黒柳智丸マネージング・ダイレクターは「スタットオイルは超一流のリーディング・エネルギー会社であり、その同社と合意に至ったことは非常に嬉しい」とコメントしている。

クミアイ・ナビゲーションはこれ

に先立ち、佐々木造船に2019年に竣工する5000m³型LPG船1隻を発注した。その後、3月には2020年2月の竣工で1隻を追加発注し、計2隻とした。これらはIMO（国際海事機関）のNO_x（窒素酸化物）3次規制に対応している。

くみあい船舶、クミアイ・ナビゲーションはグループ全体とし

て、LPGなどのクリーンエネルギー事業の拡大を進めている。グループのLPG船隊はVLGC7隻（19年・20年竣工船含む）、MGC1隻（19年竣工船）、1万1000m³型2隻、5000m³型2隻（19年、20年竣工船）となり、グループ全体の船隊の約3割をLPG船が占める。